

びえいの決算状況

平成 25 年度

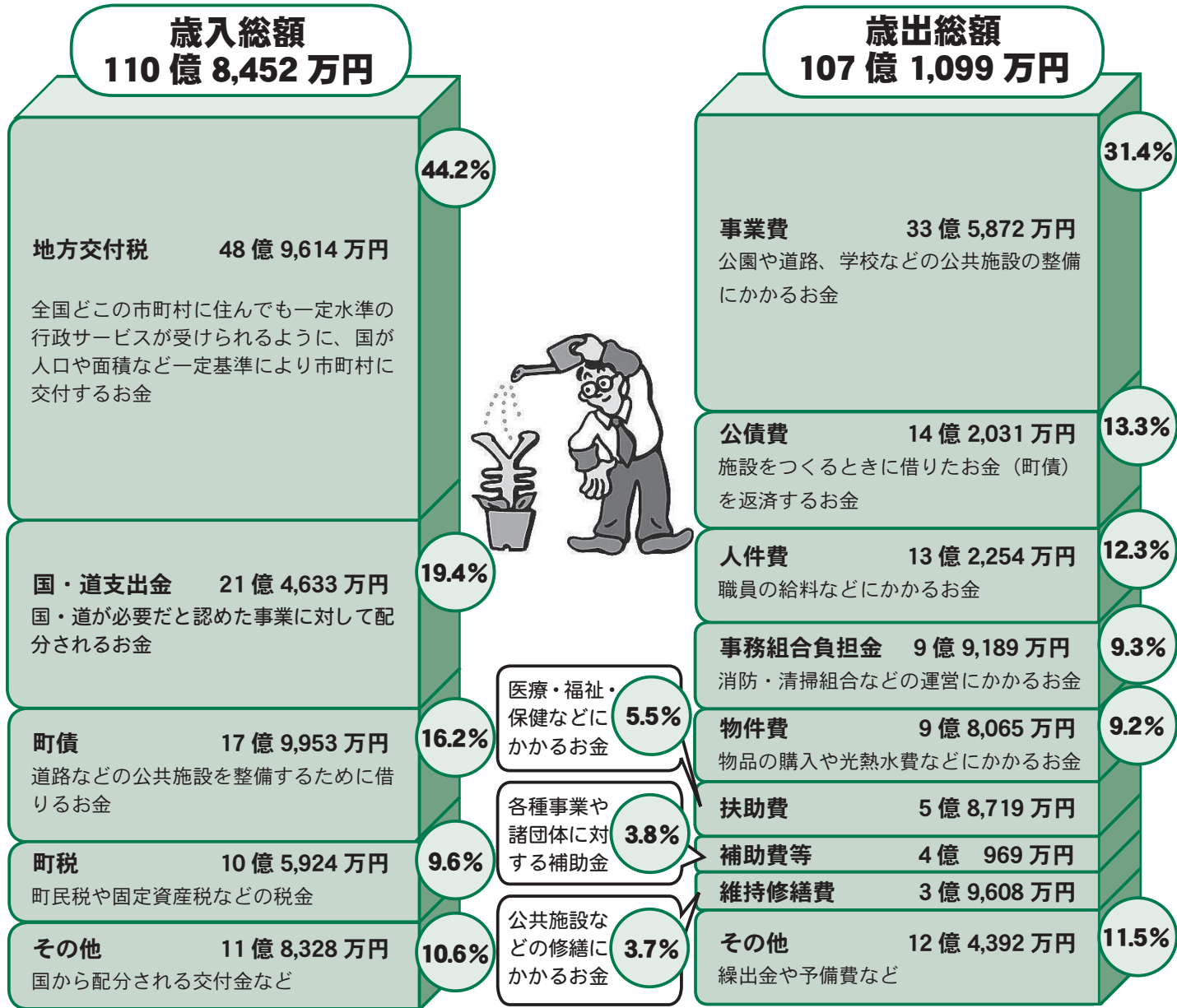
平成 25 年度の決算が承認されました。

昨年度はどれくらいの収入があり、どのような目的で支出されたのか
決算の概要と財政状況を分かりやすくお知らせします。

一般会計

福祉や教育、道路整備など
町の基本的な事業の会計

平成 25 年度の一般会計決算は、歳入総額（110 億 8,452 万円）から歳出総額（107 億 1,099 万円）を引いた収支が、平成 26 年度へ繰り越した事業に充てるためのお金 2 億 32 万円を除いて、1 億 7,321 万円の黒字となりました。



特別会計

国民健康保険、公共下水道など
一般会計と区別して設置する会計

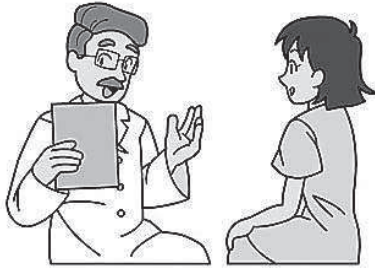
特別会計とは、特定の事業を行う場合、または特定の収入で事業を行う場合に法律や条例に基づき、経理をほかの会計と区別して設置している会計です。決算の概要は下表の通りです。



会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	297 万円	111 万円	186 万円
老人保健施設事業	1 億 4,480 万円	1 億 4,463 万円	17 万円
水力発電事業	2,856 万円	2,856 万円	0 円
白金泉源事業	1,538 万円	1,463 万円	75 万円
公共下水道事業	6 億 1,760 万円	6 億 943 万円	817 万円

企業会計

民間企業のように利用料金などの収入で運営している会計



企業会計とは、関係する法律の適用を受け、利用者からの利用料などによって事業を行う公営企業（美瑛町が経営する企業）が行う会計です。決算の概要は下表の通りです。

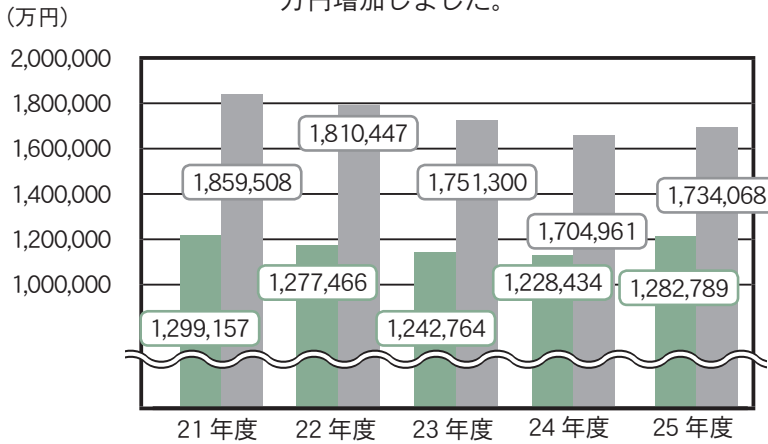
会計名		収入	支出	差引
水道事業	収益的収支	2億 5,336 万円	2億 5,140 万円	196 万円
	資本的収支	4,147 万円	1億 2,098 万円	▲ 7,951 万円
病院事業	収益的収支	10億 7,304 万円	11億 8,941 万円	▲ 1億 1,637 万円
	資本的収支	7,260 万円	1億 7,688 万円	▲ 1億 428 万円

町債

まちの借金

一般会計の町債は、これまで懸案となっていた学校耐震化や防災対策などを、国の経済対策に係る補助金と財政的に有利な町債を活用して事業を実施した結果、前年と比べて5億 4,355 万円増加しました。それに伴い美瑛町全体の町債は、前年度と比べて2億 9,107 万円増加しました。

■ 町全体の町債
■ 一般会計の町債



基金

まちの貯金

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときを使う町の貯金です。



基金名	残高
財政調整基金	6億 1,242 万円
減債基金	14億 816 万円
公共施設等整備基金	7億 5,579 万円
人づくり育成基金	2億 9,202 万円
農業振興基金	1億 6,639 万円
福祉基金	2億 667 万円
丘のまちびえいまちづくり基金	1億 8,800 万円
光ファイバーテレビ放送網管理基金	650 万円

財政指標

地方公共団体は毎年度、実質的な赤字や一部事務組合などを含めた実質的な将来負担額（負債）などを表す指標（健全化判断比率）を議会に報告し公表しています。平成 25 年度決算に基づく本町の健全化判断比率は、下表のとおりいずれも早期健全化基準を下回り、財政状況は前年度に引き続き健全であるという結果となっています。

○健全化判断基準

指標	説明	美瑛町
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし
連結実質赤字比率	一般会計、特別会計、企業会計の全ての会計の赤字の割合	赤字なし
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	13.7%
将来負担比率	将来に負担が見込まれる負債の割合	61.9%



イエローカード

レッドカード

早期健全化基準	財政再生基準
14.35%	20%
19.35%	30%
25.0%	35%
350.0%	